

平成23年度彩の国ソフトバレーボール・レベルアップ講習会

6月12日（日）埼玉県立スポーツ総合センターで行われました。

近年ソフトバレー人口は、飛躍的に増えております。生涯スポーツとの位置付けもある“ソフトバレー”。埼玉県内でもたくさんの大会が各地で開催されているようです。気軽に少人数で楽しむことができるソフトバレーですが、毎年、少しずつ競技規則の改正なども行われております。

埼玉県ソフトバレーボール連盟では、一生涯現役でソフトバレーを楽しんでいただくためにも、指導、運営の向上、時代の変化に対応する必要性の高さから、資質向上のための研修会等開催させていただいております。

今回はレベルアップ講習会の様子をご報告させていただきます。



午前の部では、主に講義が中心で、1.審判員の心得、2.ハンドシグナルとルールの取り扱いについて・・・等々、埼玉県ソフトバレー連盟が全国に誇る名講師・紺野理事長、大木審判委員長により詳しくかつ、楽しく分かりやすく教えていただきました。だんだんと参加者の目が真剣になってきました。



途中なんと・・・森泉会長までが講師に加わり笛のかっこいい吹き方のご指導をいただきました。

日頃、大会でジャッジが難しいオーバーネットについても分かりやすく！！



いよいよ午後からは、実戦形式で審判、記録の練習！



実技の部の最後はコートごとに集合し、細かい注意点等チェック。



講習会最後のプログラムは、大塚製薬株式会社様のご協力により、これからの時期大切になる「熱中症と水分補給について」の講義。なぜ、熱中症になるのか？どのような状況がよくないのか？大変参考になりました。余談ですが・・・ポカリスエットの誕生秘話、ポカリスエットの優位性まで教えていただきました。



講師の大塚製薬株式会社・竹下様、お忙しい中、ありがとうございました。

これにて講習会は終了、皆様ご参加ありがとうございました。

冒頭でもお伝えさせていただきましたが、たくさんの大会が開催されている現在、試合中、あるいは試合後、ジャッジ、マナー等で気分を悪くしたりした経験を持った方がいらっしゃると思います。愛するソフトバレーを長く楽しむため、このような機会を生かし、大会会場等で時には模範となるプレーヤー、時には模範となる審判になっていただくことができたらと考えております。今後も、埼玉県ソフトバレー連盟では、このような場を数多く提供していく予定でございます。ふるって参加いただけたらと思っております。

最後になりますが、今回参加いただけた皆様には、講習会で学んだことを生かしていただき、今後、各地域でご活躍いただけることと思っております。ありがとうございました。